

平成 20 年度 大学院人文科学府博士後期課程編入学第 2 期入学試験問題

(芸術学)

(1) 東アジア絵画史に関する従来の議論の限界や問題点に触れつつ、作品の個別性とアイデンティティーという観点から、日本に伝存する中国・朝鮮の美術についてどのような議論が成立しうるのか、個々の具体的な事例をあげて論述しなさい。